

君津市小糸公民館 小糸防災力講座

地域の防災力がなぜ重要か？

—地域における防災学習の意義とその取り組みから—

2021年8月1日（日）

野元弘幸

東京都立大学・人文社会学部

内容

1. 私と防災

ー自己紹介を兼ねて

2. 東日本大震災から10年

ー調査・研究で明らかになったこと

3. 地域の防災力がなぜ重要か

(1)地域の防災力とは

(2)方法としての「地域」: 重要な視点

(3)地域の防災力の重要性

(4)地域の防災力を高めるには

拙稿「地域における防災学習の意義と課題」『月刊社会教育』776号、旬報社、2021年1月号、

1. 私と防災

専門：社会教育・生涯学習

防災教育、多文化・多民族教育

授業：生涯学習支援論（防災教育を含む）

生涯学習概論、多文化教育論など担当

研究テーマ：

- ・パウロ・フレイレ（ブラジルの教育学者）の思想と教育実践
- ・マイノリティ（在日外国人、アイヌ民族）や社会的弱者の教育
- ・防災教育（東日本大震災以降本格的に）

東日本大震災を契機とした実践・活動と研究

<実践・活動>

- ・2011年4月末から大船渡市で災害復旧・復興支援活動
一炊き出し、泥かき、支援物資整理、写真、洗浄、工具支援一
- ・市民活動への参加：
大船渡支援相模原市民ボランティアの会
- ・熊本地震、九州北部豪雨、北海道胆振東部地震での支援・調査活動
- ・国分寺市光公民館防災講座コーディネーター

東日本大震災を契機とした実践・活動と研究

＜研究活動＞

- ・被災地の公民館活動の教訓に学ぶ
- ・復興過程における社会教育・生涯学習の果たす役割
- ・社会教育における防災教育のグローバル展開
野元弘幸編著『社会教育における防災教育の展開』 大学教育出版、2018年8月
- ・教育専門職員の養成・研修における防災教育プログラムの開発と国際的展開

東日本大震災を契機とした実践・活動と研究

＜国際共同研究・交流ネットワーク＞

- ・ニュージーランドの防災関係者と共同研究
日本と同じプレートとの潜り込みで災害が発生
TSUNAMI の危険性
- ・国連防災機関 UNDRR を核とした世界の防災関係者・防災教育関係者と連携
日本の防災の教訓を世界に発信
とりわけ、地域における防災の取り組みの重要性
特にcommunity-based 地域に根差す活動

地域(地元)での活動

- 相模原市緑区沢井(旧藤野町)
 - 落合自治会(28戸)
 - 落合地区自主防災隊(7名) 書記
 - 活動—毎年1回のお祭りの片づけの際に訓練
 - 年4回防災備品の点検と動作確認
 - 発電機、チェーンソー、油圧ジャッキなどの動作確認
 - * 清掃活動や自治会総会の時に
 - ニュースの発行
 - 2019年台風15号(避難支援)、19号(被災)

<支援活動>

2011年4月30日朝の大船渡市内



大船渡市内でのボランティア活動 2011年5月



支援物資集積所でのボランティア活動



避難所での炊き出し 大船渡市末崎地区三十刈公民館



被災地訪問学習 大船渡市内仮設団地集会所でお話を聞く



ボランティアが開催する3・11の集い 相模原市



＜研究活動＞

高知県黒潮町 佐賀地区 佐賀中学校



佐賀地区高台避難所



佐賀地区高台避難所



海拔 35.5m → 68.5m

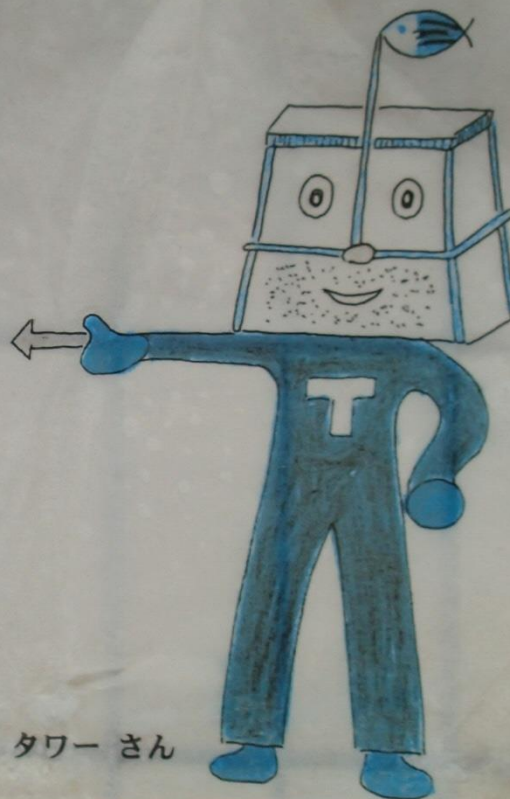


佐賀小学校横の避難路 標語



さがか
一年生

はろ
う
て



タワーさん

高知県沿岸部に建設された避難タワー



ニュージーランドとの共同研究 タウランガ市、パパモア海外の防災



津波避難に関する看板 タウランガ市

TSUNAMI EVACUATION INFORMATION

THINK FEET - WALK TO HIGH GROUND

A tsunami may arrive 50 minutes after a major earthquake. Know the warning signs. Walk quickly to higher ground.

Mount Maunganui (Mauao)

Campground

Salisbury Wharf

Police

YOU ARE HERE

Legend

- WALKWAY EVACUATION ROUTE
- NON FLOODING AREA

For more information visit the following websites:

- www.bayofplenty.govt.nz
- www.getfitter.govt.nz
- www.tauranga.govt.nz

What is a tsunami?

A tsunami is a series of waves that is generated when a large volume of water is rapidly displaced, usually by a major earthquake. The biggest tsunami that threatens Tauranga City is likely to arrive 50 minutes after a major earthquake.

Know the warning signs

A tsunami may arrive 50 minutes after a major earthquake. After a major earthquake there may not be time for the authorities to warn you that a tsunami has been triggered. It's important that you know the natural warning signs and understand what to do. If one of the following things happens, do not wait for an official warning – move immediately and quickly to higher ground.

- A strong earthquake that knocks you over or lasts for more than one minute.
- Strange sea behaviour, such as the sea level suddenly rising or falling or receding rapidly from the shoreline.
- The sea making loud, unusual noises or roaring like a jet engine.

Distant source tsunami

When a tsunami is generated from further away and there is more time for authorities to warn you, warning methods may include:

- Radio, television and news websites.
- Online and text alerting – visit www.tauranga.govt.nz for links to websites where you can sign up to receive email, facebook, text and twitter alerts.
- Unofficial warnings – if you receive warnings from sources such as foreign media, friends or family and you feel the threat is imminent, you should evacuate immediately.

Evacuation route sign - see map for routes

Tauranga City

BAY OF PLENTY EMERGENCY MANAGEMENT

ニュージーランドでも有名なリゾート・住宅地 パパモア海岸（北島東海岸）



落合地区自主防災隊による備品の点検



落合地区自主防災ニュース 第9号

発行：落合地区自主防災隊 2019年11月16日

○防災倉庫の設置が完了しました。

落合地区防災倉庫の設置が完了しましたのでご報告します。■■■さん・■■■さん宅への坂登り口に設置しました。防災備品等の移動も完了しました。

通常は盗難防止のために施錠しています。非常時は、落合地区のどなたでも利用できるようにしますので、鍵の管理については、自主防災隊員にお尋ねください。



○台風19号被害に関する緊急アンケートについて

台風19号による被害が旧津久井郡では甚大なものとなりました。落合地区でも被災した世帯もあります。落合地区自主防災隊では、今回の経験から今後の教訓を得るためにアンケートを実施することとしました。合わせて防災備品の調査も行います。別紙に回答のうえ、各組の自主防災隊員にお渡し下さい。提出期限は11月末です。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

○令和元年度は以下の体制で活動中です。災害時には迷わず連絡してください。

隊長

副隊長

給食・給水班長

救出・救護班長

書記

会計

監事

監事

野元 弘幸

042-687-■■■

042-687-■■■

042-687-■■■

042-687-■■■

042-687-■■■

042-687-■■■

042-687-■■■

042-687-■■■

2. 東日本大震災から10年

○震災遺構・公園や資料館の整備

津波伝承館(岩手県陸前高田市)

石巻市震災遺構大川小学校(宮城県石巻市)

南三陸町震災復興祈念公園(宮城県三陸町)

→被災地訪問学習の重要性

忘れないために

今でもわが子を探す大川小行方不明児童の遺族

高田松原津波復興祈念公園(岩手県陸前高田市)



津波伝承館(陸前高田市)



石巻市震災遺構大川小学校



南三陸町震災復興祈念公園と旧防災対策庁舎



○調査・研究で明らかになったこと

日頃から丁寧な防災訓練・防災学習を行っていた
地区・施設では犠牲者が少ない。

学校：石巻市大川小学校 ⇔ 釜石市小中学校の津波防災
犠牲者84名 約3千の児童・生徒無事
(児童74名、教職員10名)

地域：名取市閑上_(ゆりあげ)地区 ⇔ 大船渡市赤崎地区
犠牲者850名 1,404世帯(3,926名)のうち
(地区人口7000名) 48名が犠牲
犠牲者率 約10% 犠牲者率 約1%

3. 地域における防災がなぜ重要か

(1) 地域の防災力とは何か

防災のハード面とソフト面

ソフト面の核となる「地域の防災力」

地域から一人の犠牲者も出さないように、地域住民が主体となって災害に向き合い、人的・物的に被害を最小限に食い止め、いち早く復興に歩み出すことのできる地域の組織力や人間関係力、助け合いの力

「自助」「共助」という視点の大切さ

○自助

一人ひとり、各家庭で災害に備えること。
食料備蓄、家具転倒防止、消化器設置

○共助

お隣同士、ご近所、地域で助け合うこと。
声掛け、要援護者支援、救出、避難所運営

.....<72時間>.....

○公助

消防、警察、自衛隊、市役所、政府による救援

(2) 方法としての「地域」: 重要な視点

○ 地域から一人の犠牲者も出さない

高齢者、障がい者、寝たきりの方、妊婦さん
外国人 * 人権の視点
人命については「減災」であってはならない。

○ 地域の生活現実と歴史に根差す

高齢者、子育て世帯
家の前の小川の氾濫や裏山のがけ崩れ
過去の災害の歴史、先人の教えに学ぶ

(3) 地域の防災力の重要性

○災害に備える(避難を中心に)

災害前から地域で丁寧に防災訓練・防災学習を行って、災害に備えていた地域では、備えが不十分だった地域と比較すると明らかに犠牲者の数が少ない。

○復旧・復興

避難所スムーズな運営

高い受援力

*受援力: 援助を受け入れる力

仮設住宅・災害復興住宅建設や移転などもスムーズ

例) 岩手県大船渡市赤崎地区の事例

備え：防災訓練参加率向上の努力 100%を目指す。

ヘルメットや非常用バッグを配布

孤立した場合のヘリポート確保

避難所運営：すぐに本部立ち上げと組織体制

毎朝の集会；お知らせや情報共有

避難所での高台避難訓練 ＊ 避難所での避難訓練

多くの直接（市経由ではない）の支援を受け入れ

復興：住民参加による復興のまちづくり

拙稿「大船渡市赤崎地区公民館の避難・復旧経験に学ぶ」石井山竜平編『東日本大震災と社会教育—3・11後の世界に向き合う社会教育』国土社、2012年。

(4) 地域の防災力を高めるには

- ・災害や防災備品に関する知識
 - ・消火や救急救命のスキル
- これらは重要だが、、、

地域の防災力を高めるためには、**地域の自治の力を核とする「地域の総合力」**を高めることが重要

地域の人間関係力・組織力

日頃の自治活動を通じての人間関係づくり

公民館での学習・文化活動などを通じての人のつながり

例) 国分寺市高木町自治会防災部の活動

立川断層帯があり首都直下型地震では甚大な被害が想定
地域の自治の力をベースに質の高い防災活動を行っている。

人口: 1200世帯3100人 **加入率約70%** (都市部では驚異的な高さ)

1967年発足。1982年 高木町自治会防災部設置

1984年 地域防災計画計画／町内点検／「防災のまちづくり通信」発行

活動: 資源ごみの集団回収 → 防災関連の資金集め

「防災知恵袋」作成

防災訓練は100%参加を目指して

「防災ファミリーひろば」では子ども、子育て世代の参加を重視

井戸水の定期的な水質検査

特徴: 自治会活動と防災活動が一体化

防災部長は歴代女性がほとんど。→ 女性や子育て世代の視点

櫻井幹三「国分寺市高木町の防災活動と公民館での学習」『月刊社会教育』742号、
2018年3月

高木町自治会主催 防災ファミリーひろば



防災ファミリーひろば 発電機のスイッチを入れる子どもたち



防災ファミリーひろば スケジュール

第40回 高木町 防災ファミリーひろば

- 10:00 自治会長 挨拶
10:05 開会宣言
10:08 来賓 挨拶
10:20 第八小学校吹奏楽部の演奏!
10:35 防災訓練!!
11:35 防災クイズ大会
11:55 炊き出し
12:40 昔あそび
14:00 パン食い競走
14:25 閉会 挨拶

おわりに

コロナ禍での防災を考える

感染症から身を守ることと

災害から身を守ることの**共通性**

＜健康学習の目的＞

自分の健康に関する自己管理能力を身につける

＜防災学習の目的＞

災害から自己の身を守るという危機管理能力を身につける

地域の防災力を活かした感染症対策

ワクチン接種の声かけなどの助け合い